

基本設計が完了しました

馬込第三小学校は、校舎の大半が築60年近く経過し、機能更新が必要なため令和元年度より全面改築に着手しました。基本構想・基本計画をもととした基本設計が完了し、この度、基本設計書を策定しましたのでお知らせいたします。

馬込第三小学校の改築にあたっては、教育環境を向上させることを前提として、教育と地域力の新たな拠点づくりを目指します。今後、基本設計書にまとめた考え方に則り実施設計を行い、順次工事へと進めてまいります。

基本設計における考え方【設計主旨】

■プロジェクトコンセプト

街が、学校を育む

学校のコンセプト

「豊かな空間が馬込の未来を育む」

複合用途と地域利用のコンセプト

「色濃く残る馬込の歴史とふれあう」

「生活の場」

採光・通風による快適な環境づくり

「学びの場」

図書室を中心とした能動的な学びの促進

「継承」

畳コーナーによる茶室文化の継承
いおの森移設による自然の継承

「日常交流」

気軽に利用できる地域集会室により開かれた交流の場

「交流の場」

ループ状の生活動線とたまり場によるコミュニケーションの誘発

「安心・安全」

教員室から見下ろせるグラウンド
ゆとりのあるアプローチ

「イベント」

正門前広場とグラウンドを一体利用することで幅広い活動の場

「利便性」

敷地の高低差を活かした運用しやすい動線計画

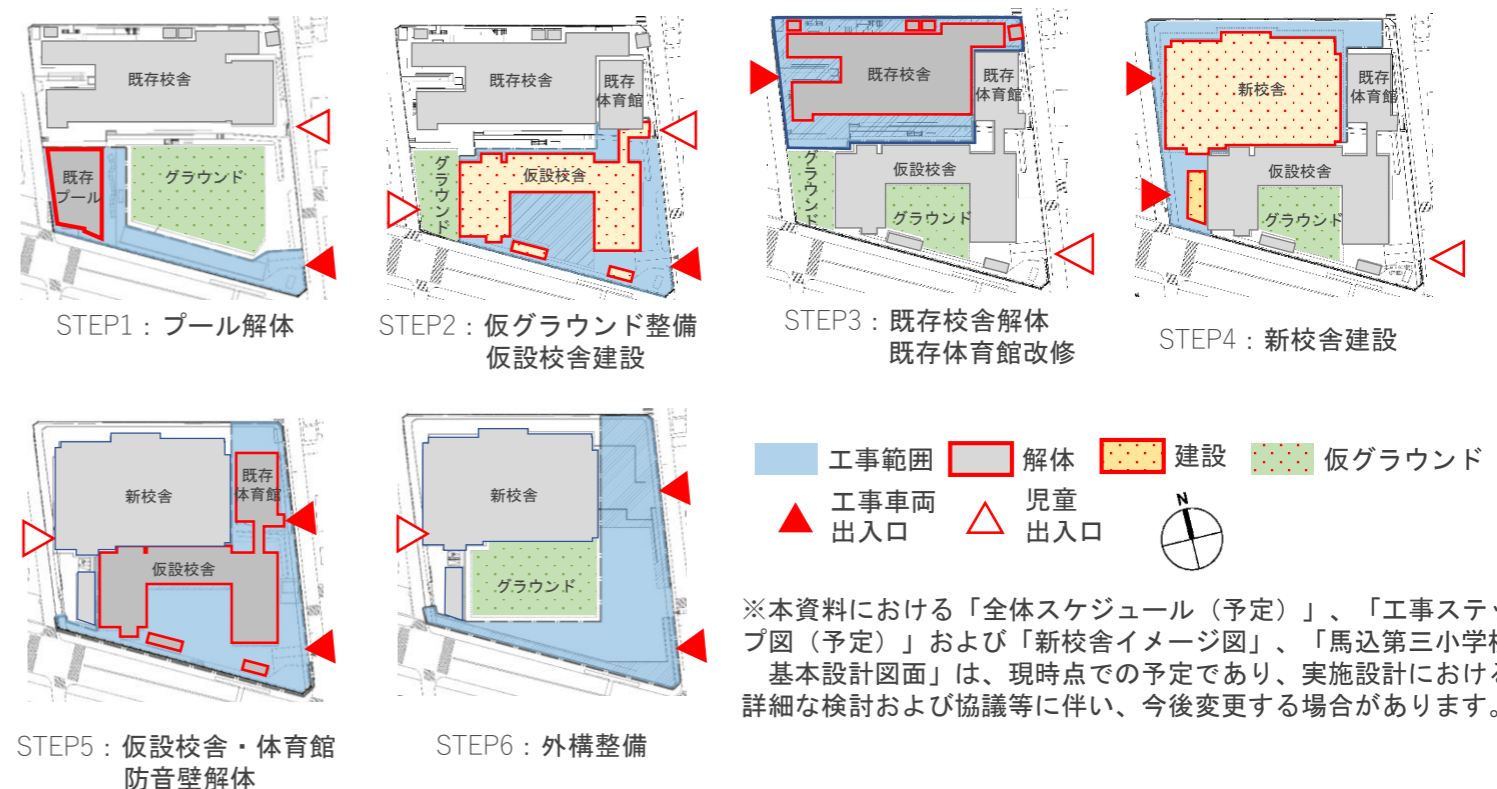
全体スケジュール（予定）

	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)
工程	基本設計・実施設計								
	STEP1	STEP2	STEP3	STEP4	STEP5	STEP6			
利用条件	既存校舎 既存体育館		仮設校舎		既存体育館		新校舎 新体育館		
		仮グラウンド利用				仮グラウンド利用			
			民間及び他校プール利用						

新校舎イメージ図



工事ステップ図（予定）



(裏面)

馬込第三小学校 基本設計図面 (令和4年12月時点)

配置計画

北側にすべての校舎を集約するとともに、校舎と校舎間の高低差をなくすことで児童が利用しやすい空間を実現します。

普通教室

日当たりの良い南・東面を中心に、学年ごとにまとまった配置とします。

図書室と中庭

中庭と共に学校の中心に図書室を設けることで、各学年がアクセスしやすい開かれた学びの拠点とします。中庭からの自然光を各階の共用部に届けることで明るい空間とします。

体育館

新体育館横に備蓄倉庫を配置することで、災害時の利便性を高め、避難所機能の向上に繋がります。

プール

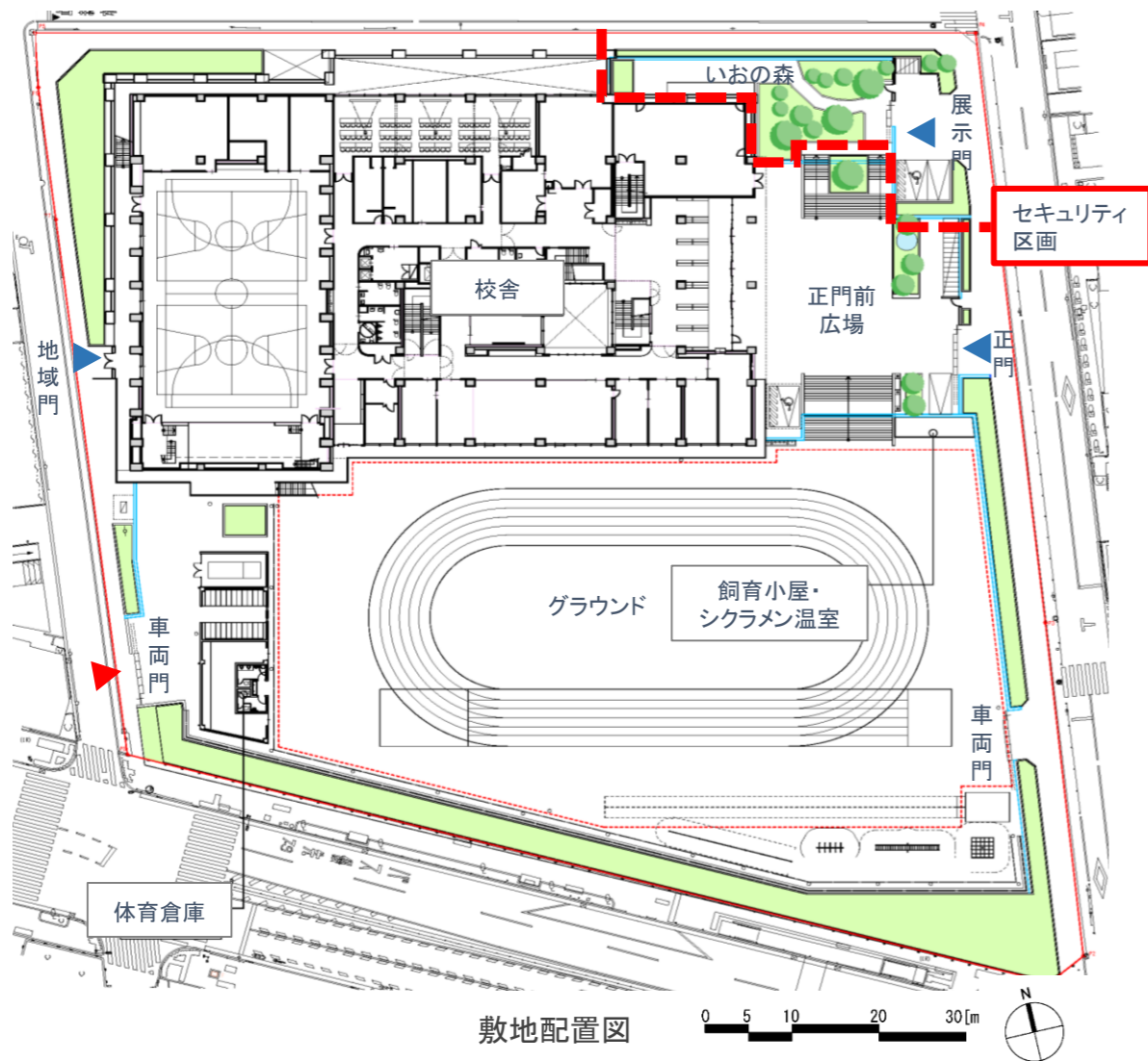
敷地有効活用のため、体育館の上に設置します。熱中症対策として、児童の待機スペースに庇を設置します。周囲との見合いや音に配慮し、目隠し壁で囲う計画としています。

地域集会室

約3教室分の広い地域集会室を配置します。パーティションで仕切ることによって、大小サイズを変えて使用できる仕様とします。

複合施設

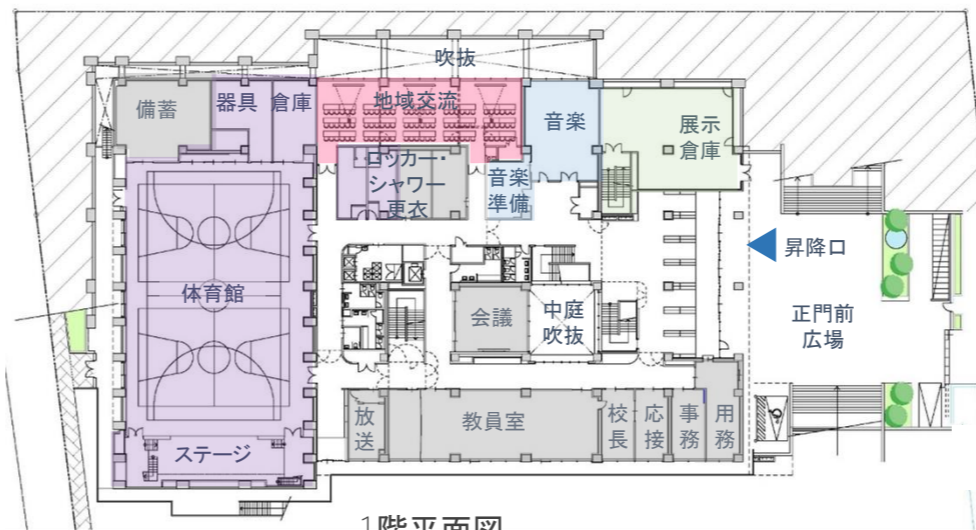
学校施設と明確に分離することで十分なセキュリティを確保し、室生犀星の離れや馬込文士村等の資料に触れることで、馬込地区の歴史の継承を図ります。



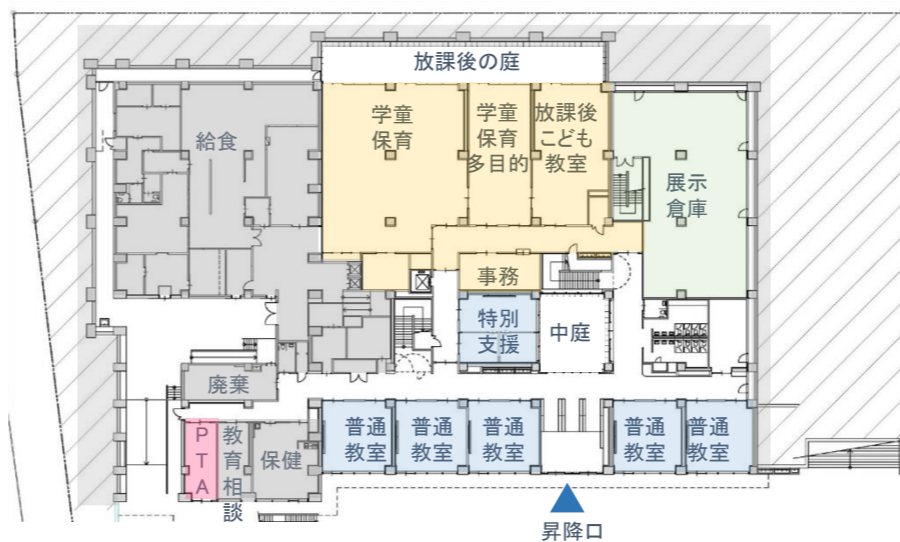
敷地配置図



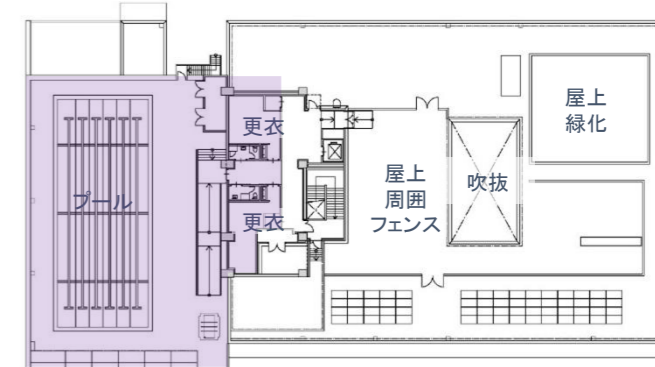
2階平面図



1階平面図



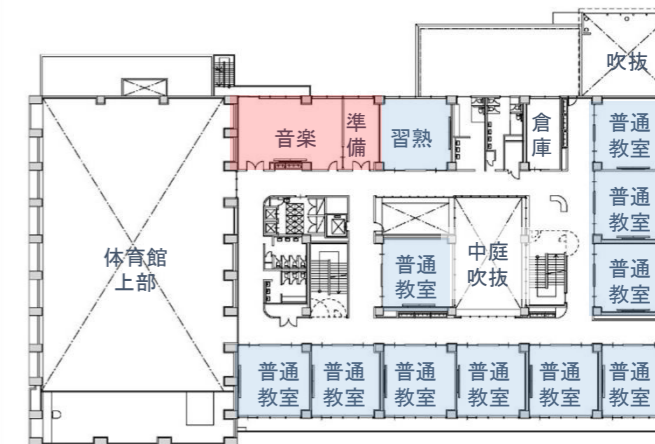
地下1階平面図



5階平面図



4階平面図



3階平面図

<検索方法>
 大田区ホームページ>教育委員会>学校教育>学校施設の改築
 <お問い合わせ先>【改築事業に関すること】
 教育委員会事務局 教育総務部教育総務課施設担当
 電話：03-5744-1399 FAX：03-5744-1535